

予約導線 診断レポート

SAMPLE

No. DT-SAMPLE-001

2026.06

宛先

さくら歯科・矯正歯科 御中

診断サマリー

夜間にスマホで医院を比較する患者さんが増えています。本レポートでは、御院の「予約導線」と「Googleからの見え方」を確認し、夜の取りこぼしにつながりやすいポイントと、最初に着手すべき改善点を整理しました。

夜間（18～24時）の予約手段

電話のみ

近隣4院中3院が24時間オンライン予約に対応（サンプル）

※サンプルによるイメージ。実際の診断では御院の公開情報をもとに作成します。

優先度

予約導線（予約が電話のみ）

優先度 高

Googleからの予約動線

優先度 中

Googleビジネスプロフィール

優先度 中

競合との比較

優先度 中

詳細所見

公開情報をもとに、予約までの道のりを患者さん目線で確認しました（数値・所見はサンプルです）。

01 予約導線

予約手段が電話のみで、診療時間外（夜間）に予約を完了できません。患者さんがスマホで医院を見つけても、その場で予約できず、24時間予約できる近隣医院に流れている可能性があります。→ [24時間スマホで送れる予約リンク エスト窓口の設置を推奨。](#)

02 Googleからの動線

Googleマップ・検索の結果から、予約ページへ一直線につながる導線が確認できません。プロフィールの「予約」ボタンが未設定のため、関心を持った患者さんが次の行動に移りにくい状態です。→ [予約リンクの設定と、マップ→予約の動線整備を推奨。](#)

03 Googleビジネスプロフィール

基本情報・カテゴリ・診療メニューに未整備の項目が見られます。第一印象と検索での見つけやすさに影響するため、表記ゆれや不足の解消が有効です。→ [基本情報・カテゴリ・予約リンクの整備。](#)

04 競合との比較

近隣の同領域（矯正・自費）の医院では、24時間オンライン予約に対応する医院が増えています。技術や治療内容ではなく「予約のしやすさ」で比較され、夜の患者さんを取りこぼしている可能性があります。→ [まずは予約導線の整備で差を縮める。](#)

この診断について

本レポートは、電話だけで取りこぼしていた夜の患者さんの「入口」をつくることを目的とした現状確認です。Googleの順位・患者数・売上を保証するものではありません。

初月30日の実施計画

優先度の高い「予約導線」から着手し、Googleからの動線・基本情報整備へ進めます（標準的な進め方の一例です）。

Day 1-7 予約リクエストページの構築

御院のロゴ・カラーで、24時間スマホから送れる予約リクエストページを作成・設置。送信時の受付通知と、患者さんへの自動受付確認を設定します。

Day 8-14 Googleからの動線整備

Googleビジネスプロフィールに予約リンクを設定し、基本情報・カテゴリ・診療メニューを整えます。マップ・検索から予約までを一直線につなぎます。

Day 15-21 スマホでの動作確認

実機で、検索→プロフィール→予約リクエスト送信までの流れを確認。つまずきやすい箇所を調整します。

Day 22-30 確認とレポート

着手前後の状態をまとめた簡単なレポートをお渡しします。2ヶ月目以降の運用は任意です。

まず着手すべき一手

「24時間スマホで送れる予約リクエスト窓口の設置」。夜にスマホで御院を見つけた患者さんが、その場で予約を送れる状態をつくるのが、取りこぼしを減らす最初の一步です（効果は見込みであり、保証ではありません）。

ご確認ください。

本レポートは見本のため、医院名・数値・所見はすべて架空です。実際の診断では、御院の公開情報をもとに作成します。

これは「24時間の予約リクエスト窓口」に関する診断です。送信後、受付から折り返して予約を確定する形で、リアルタイムの空き状況とは連動しません。

Googleの順位・患者数・売上の増加を保証するものではありません。偽の口コミ作成・購入・割引による誘導は一切行いません。